

賛成討論

山本 和俊議員

機構改革により「子育て支援課」を設け、保育園と幼稚園を同じ部署で管理し、延長保育や障害児保育も充実させるなど、育児や子育てに一層力を入れたものとなっている。
災害用備蓄品及び発電機など非常用備品を充実させ、さらには防災対策専任として県派遣職員を配置するなど、災害対策においては、一歩進んだ施策である。
従来の枠組みにとらわれることなく、「安全、安心、安定のまちづくり」に取り組んだ前向きな予算編成である。

賛成討論

三留 享議員

賛成の立場であるが、以下の点について改善を求める。
文教厚生関係では一部に積算根拠が不明確、コストの検証が不十分、現場の実体に基づかず書類のみで仕事が行われていると懸念されるものがある。総務建設関係では、循環バス運行について、税の公平な分配、正確なニーズ把握のためにも、相応の受益者負担を求める。防災ラジオの購入補助（1台当たり9240円）は過大である。火災報知器同様商品の紹介にとどめるべき。

可決

平成24年度阿久比町後期高齢者医療特別会計予算

反対討論

辻 忠男議員

後期高齢者医療は、5.86%という大幅値上げである。2012年度からは所得割7.85%から8.55%に、均等割4万1844円から4万3510円にそれぞれ値上げとなる。町民からは「これ以上の値上げは限界だ」との声が上がっている。

広域連合の安全化基金の残高24億円を取り崩して保険料を抑制すべきである。

可決

平成24年度阿久比町水道事業会計予算

賛成討論

久保 秋男議員

地震等災害時における飲料水の確保は、町民の生活を守るうえで極めて重要なことであり、飲料水の確保、給水活動の拠点施設となる上水道第3供給点は1日も早く整備、完成させなければならない。町東部地区では、宮津特定土地区画整理や陽なたの丘において、着々と住宅建設が進み、供給体制の強化が求められている。このような状況にある中、町当局は上水道第3供給点建設事業を計画的に進めており、その姿勢を高く評価する。

同意

固定資産評価審査委員会委員の選任

にい み まさ ひこ
新 美 正 彦 氏（宮津）

平成24年4月1日より就任（再任）



同意

固定資産評価審査委員会委員の選任

い と う あきら
伊 藤 彰 氏（卯坂）

平成24年4月1日より就任（新任）

